

は値上げを実行したSS
のなかにも、近隣地区、
周辺SSとの価格差が大
きく拡大したため、格差
修正を図るケースも見ら
れた。

このため県内では、価
格帯も百五十円台後半か
り百六十円台、百五十円
台前半、百四十円台など
ハラついた状況に陥って
いる。地場系SS関係者
からは「結局、販社らが
決算期で優先する数値
は、利益ではなく数量と
いうことだろう」など厳
しい声も上がっている。
消費税による大幅値上
げが刻一刻と迫るなか、
適正マージン確保への本
格値上げ、値取りが急が
れている。

進む 157円も

員など実売価格も百五十

二百五十五円水準まで
上昇している。しかし一

部にはフリ五十一百五十

二円、実売価格が百四十

六―百四十八円など、関
越道・花園IC周辺同様
に百四十円台も根強く残
っている。

都内地場業者

灯油商戦手舞い場面 ミニローリー配送で囲い込みに成果

【東京】灯油商戦も終
盤を迎えたが、都内では
今シーズン、小型ミニロ
ーリーを駆使した配送業
務で周辺のセルフSSに
対抗した販売店SSが目
立った。

地場SS関係者からは
「いつまでもセルフの影
におびてばかりいられ
ない」の声も多く、セル
フにはできないサービス
の提供を追求して顧客の
囲い込みに功を奏したケ
ースもある。



本社の避難訓練（右から2人目が林社長）

東和興産

【荒川区】東京「東和
興産（出光系）本社荒川
区東日暮里

東日本大 震災3年 防災訓練を実施 本社・支社・SS全員参加

で東日本大震災で亡くな
られた人達の御霊に対し
黙とうを捧げた。引き続
き地震発生を想定し、各
自が机の下にもぐり、周
囲の安全確認を行った
後、ヘルメットをかぶっ
て、非常階段を使い避難
場所へと避難の訓練を行
った。そのほか乾パン、
クラッカー、飲料水など
災害備蓄品の置き場所確
認も実施した。

本社のほか、西関東支
社（相模原市中央区）、
北関東支社（群馬県太田
市）、東関東支社（千葉
市花見川区）、プレステ
ージ三ノ輪SS（荒川区
南千住）、プレステージ
大森SS（大田区大森
中）、天王洲SS（品川
区東品川）、三角町SS
（千葉市花見川区）、龍
舞SS（群馬県太田市）
でも黙とうを捧げたあ
と、拠点長がメンバーの
安全確認を行い、本社に
メールで報告するなど災
害時マニュアルに沿った
行動を的確に実行するた
めの防災訓練を行った。

中堅販売店主は「セルフ
フは人手がかかる配送サ
ービスができないのが弱
み。フルサービスはミニ
ローリーなどを有効活用
し、家庭用灯油だけでなく
業務用の軽油やA重油
の配送サービスを展開し
て、顧客囲い込みに一定
の成果があった」と強調
している。

「得意客が燃料切れや
エンジントラブルなどで
困っている時には出張サ
ービスを行うことで、S
Sの存在意義をアピール
している。これが結果と
して優良顧客の囲い込みに
確実につながった」と
している。

加が重要

取り組み強化

した再来店促進を図るS
Sが増えている。
ガソリン、軽油、灯油
の暗証番号入力で値引き
の情報ほか、洗車はじめ
曜日ごとのサービスなど
をメール会員限定の情報
として送言し、来店の日
オイル、タイヤ、バッテ
リーなどの交換や、車検
実施客のデータを整理し
直し、DM（ダイレクト
メール）発送、電話によ
るフォローアップなど、
待ちから攻めの展開で、
新規客と再来店を促進

まご書版A4の1ページ